

2015年8月総括

キーパー選手権が終わりました。皆様の熱い思いを、例年以上にひしひしと感じました。たくさんのご参加、ありがとうございました！

8月は中頃まで全国的に猛暑でしたが、天候は安定して、お盆まで来店数も多く、販売実績も前年を大きく上回るハイペースで東日本も西日本も推移し、前半15日までは前年実績のある既存店だけでも30%増を超えるペースでした。

しかし、お盆を過ぎた後半は、台風や時期の早い秋雨前線の影響で天候が不安定になり来店客数もペースダウンしました。しかし、カーコーティングは順調に販売を伸ばし、高価格商品であるダイヤモンドキーパーが前年比129%、クリスタルキーパーは前年比116%と施工台数が伸びました。その結果、売上全体が前年比で120%となり、前年の実績がある既存店舗での前年対比でも110%となりました。

9月は新車の登録も多い月で、8月後半から新車で問合せが増えています。台風や天候悪化も考えられる月です。電話での問い合わせ、来店での問い合わせなどで機会損失がないよう対応していきます。

クリスタルキーパーを施工して、とても喜んでいらっしゃるお客様がいることを改めて実感しました。「すごいね。新車みたいだ」と、お客様が喜んでいただける商品をこれからも提供していきます。



東日本事業本部
賀来 聡介

西日本事業本部
畠中 修

2015年 8月	今月Keeper施工台数(台)			売上金額(円)			前年 対比	平均 単価	人時 生産
	ビューア・ ケア	クリスタル	ダイヤ類	洗車・ コーティング	板金・ その他	合計			
札幌店	71	154	21	7,621,346	239,141	7,860,487	113%	8,953	5,577
仙台長町店(新店3ヶ月目)	5	32	12	1,953,404	5,062	1,958,466	-	14,615	4,189
さいたま店	32	62	16	3,817,976	96,928	3,914,904	113%	8,642	5,016
浦和美園店	37	79	22	5,338,912	22,894	5,361,806	114%	9,856	5,747
草加店	33	81	36	7,007,040	186,273	7,193,313	102%	9,246	5,445
船橋店	31	55	8	3,468,718	4,250	3,472,968	109%	7,405	4,674
野田店(新店6ヶ月目)	28	35	12	2,382,760	11,726	2,394,486	-	8,145	3,701
柏店	25	67	12	4,104,004	41,163	4,145,167	97%	9,378	4,932
松戸店	37	71	20	5,328,293	174,896	5,503,189	96%	9,970	5,567
松戸東店	40	65	9	3,843,197	19,774	3,862,971	96%	7,516	4,553
足立店	69	123	31	9,275,087	70,344	9,345,431	106%	8,352	5,907
板橋店	41	111	29	7,892,200	19,470	7,911,670	105%	9,613	6,183
世田谷店	33	105	47	8,538,203	215,680	8,753,883	134%	10,984	6,071
八王子店	49	95	27	7,202,304	18,162	7,220,466	102%	8,838	5,556
相模原店	53	77	21	5,101,475	29	5,101,504	103%	8,765	5,153
上溝店	34	55	26	5,210,899	3,054	5,213,953	95%	8,763	5,230
東郷店(新店12ヶ月目)	19	20	18	2,887,994	60,941	2,948,935	-	8,079	4,478
豊田店	45	74	22	5,404,901	82,708	5,487,609	134%	8,837	5,114
岡崎店	54	81	25	6,434,059	109,162	6,543,221	101%	9,063	5,621
安城店	107	68	23	6,102,077	31,921	6,133,998	116%	10,089	5,757
知立店	35	56	13	4,298,436	42,706	4,341,142	112%	9,082	5,252
刈谷店	43	58	15	4,630,279	115,402	4,745,681	99%	8,030	4,673
半田店(2年目)	21	65	11	3,107,728	39,637	3,147,365	164%	8,009	4,362
大府店	46	49	17	5,706,876	143,495	5,850,371	108%	10,735	5,674
共和店	2	18	5	888,837	2,196,465	3,085,302	109%	24,682	3,783
東海店	67	40	23	5,865,259	40,430	5,905,689	119%	9,495	5,550
高針店(新店1ヶ月目)	12	36	16	2,425,208	538	2,425,746	-	11,833	3,775
鳴海店	46	39	9	3,729,875	14,466	3,744,341	94%	7,385	4,734
大須店	24	63	19	4,662,177	60,365	4,722,542	90%	8,227	4,950
中川店	34	74	10	4,312,651	64,103	4,376,754	115%	7,886	4,664
基目寺店	28	54	11	4,057,999	66,264	4,124,263	108%	8,087	5,224
一宮店	40	59	27	4,655,791	58,843	4,714,634	135%	9,863	5,760
大垣店(新店6ヶ月目)	24	16	6	1,336,931	9,123	1,346,054	-	9,479	2,744
鈴鹿店	47	83	21	5,810,974	86,414	5,897,388	116%	8,068	5,146
津店(新店5ヶ月目)	14	23	16	2,467,101	1,813	2,468,914	-	11,172	4,228
名張街道店(新店5ヶ月目)	8	11	9	1,301,598	720	1,302,318	-	10,763	2,521
宝塚店(2年目)	22	54	17	4,076,376	12,920	4,089,296	149%	6,931	4,933
新湊店	39	62	11	4,177,135	4,776	4,181,911	116%	9,748	5,431
合計	1,395	2,370	693	176,426,080	4,372,058	180,798,138	-	9,074	5,126
前年対比	120%	116%	129%	121%	82%	120%	-	103%	101%

※上記のうち、前年実績のある既存店舗31店舗のみの前年同月比は110%です。

※ビューア・ケア:ビューアキーパーとコーティングケア、クリスタル:クリスタルキーパー、ダイヤ類:ダイヤモンドキーパーとダブルダイヤキーパー

SUPER GT REPORT 8月29・30日 第5戦 in 鈴鹿サーキット

アクシデントに見舞われながらも諦めず！ 粘り強い走りでも8位にランクイン！

60kgのウエイトを背負いながらも タイムを徐々に縮める...

今回もハンディキャップウエイトは60kg。Q1(予選1)では平川亮選手がドライブ。タイヤを温めながらコース状況を探り、さてアタックという周回、他車がS字コーナーを曲がりきれずにコースオフしたために赤旗が掲示され走行が中断された。再開されるものの、予選の残り時間は5分間で終わることとなる。5分間ということは3周できるかどうかという微妙な時間である。計測は恐らく2周だけとなる厳しい状況の中、計測2周目に1'48.594をマーク。その次の周に1'48.258とタイムを縮め、6番手でQ2(予選2)への進出を果たす。

予選は6番手 好ポジションを得て決勝へ

ドライバーはアンドレア・カルダレッリ選手。予選終了まで残り時間9分となったところでアンドレア選手がコースイン。1周目、2周目とタイヤを温め、タイヤのグリップが良くなった3周目にアタック。1'48.665をマ

クし、2番手となる。しかし、他のマシンはまだアタック中であり、この順位を維持するのは厳しいと踏んだチームは更なるアタック継続を無線で知らせると、計測4周目に1'48.672と前周を上回ることができずチェッカーを受ける。結局、予選6番手となるものの、好ポジションを得た。

決勝スタート！雨水に乗り、コースオフ トップから1周遅れに

決勝スタート時は小雨。雨用のウェットタイヤで6番手のスターティンググリッドに着く。スタートドライバーは平川亮選手。3周目に9位、6周目に10位と順位を落とすこととなるが8周目には9位、13周目に8位まで順位を挽回。17周目で9位となりトップに大きなリードを奪われることもなく46号車とバトルを演じながら周回を重ねる。しかし31周目のデグナーカーブで雨水に乗ってしまいコースオフ。そのままタイヤバリアに突っ込んでしまい、脱出に時間を要し、何とかオフィシャルの力を借りてコースに復帰するも、その時点でトップから1周遅れとなっ

てしまう。何とかピットに戻り、タイヤ交換とドライバーをアンドレア・カルダレッリ選手に交代。マシンには大きなダメージがない。まだ序盤であることから再びコースに戻る。11位まで取り戻した64周目、300クラスのマシンがヘアピン手前のコーナーで激しくクラッシュしたためにセーフティカーが導入され、70周目に再スタートが切られると同時に2回目のピットインを敢行してドライバーを再び平川選手に交代。コースに戻った76周目、1コーナーにオイルが撒かれたということから2度目のセーフティカーが導入される。80周目に再スタートが切られると、90周目には10位まで順位を挽回し、107周目、3回目のピットインでアンドレア選手にドライブを交代。

執念の粘走で、4ポイントを獲得 ランキング5位に

121周目に9位まで順位を挽回し、4回目のピットインを敢行。ここでチームはタイヤをドライ用のスリックタイヤ(溝なしタイヤ)に換え、ドライバーも平川選手に交代し、9位のままコースに戻る。

ドライバー達のポイントを「より多く獲得する」という執念の走りが続く。残り10分、再び雨が降り始め、路面は徐々に濡れていく。いまさらレイン用のタイヤに交換するま

でもない。そのまま平川選手は踏ん張り、8位でチェッカーフラッグを受ける。

執念の粘走により4ポイントを獲得し、ランキング5位で次戦開催される宮城県のスポーツランドSUGOIに向かうこととなった。



創業30周年・東証マザーズ上場記念パーティを開催しました

さる9月1日(火)、名古屋マリオットホテルにおいて、創業30周年および東証マザーズ上場記念パーティーを行いました。全国からお越しくださった約240名のお客様と社員275名、合計515名の壮大なパーティーとなりました。

弊社代表によるKeeper技研株式会社の歴史とこれからの話の後、ご来賓の皆様の祝辞を賜り、多くの激励をいただくことができました。

Keeper技研30年の歴史は、お客様に満足していただくことで従業員も満足するという「CSとESの同時実現」の歴史でもあります。その歴史には、たくさんのお

客様の出会いがあります。ご参加いただいた皆様、そしてKeeper技研を支えていただいている皆様すべてに感謝を申し上げます。

今後、全国のキーパープロショップの品質を維持し、より反映されるような取組みをしてまいりたいと思います。

**「商品の「質」、お店の「質」、私たちの「質」を、より高める。
たくさんのお客様に喜んでいただくために。」**

今後とも変わらぬご愛顧とご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

